

特割プラン (関西電力エリア)

株式会社 リンク

目次

第1条（適用）	2
第2条（本約款の変更）	2
第3条（特割プランー従量電灯 A）	3
第4条（特割プランー従量電灯 B）	4
第5条（燃料費調整）	6
第6条（その他）	8
附則.....	9
別表1	11

特割プラン

第1条（適用）

この特割プラン選択約款（以下、「本約款」といいます。）は、お客様が本約款第3条及び第4条に定義される「特割プラン」にて当社と電気需給契約を締結し、又は「特割プラン」に当社との電気需給契約を変更する場合に、当社の電気需給約款（関西電力エリア）（以下、「需給約款」といいます。）及び当社が送配電会社と締結した接続供給契約（以下、「接続供給契約」といいます。）に基づき電気を供給するときの電気料金その他の供給条件を定めたものです。以下、電気需給契約、需給約款、及び本約款を併せて「本契約」といいます。なお、需給約款において定義される用語は、本約款においても同一の意味を有するものいたします。

本約款は、2018年7月1日より実施いたします。

第2条（本約款の変更）

- （1） 送配電会社の定める託送供給等約款が改定された場合、法令・条例・規則等の改正により需給約款及び本約款変更の必要が生じた場合、その他当社が必要と判断した場合には、当社は、需給約款及び本約款を変更することがあります。この場合には、需給約款及び本約款に定める電気料金その他の供給条件は、変更後の需給約款及び特割プラン選択約款によります。なお、当社は、需給約款及び本約款を変更する際には、当社所定のウェブサイトへの掲載その他の方法を通じてお客様にあらかじめお知らせいたします。
- （2） 消費税及び地方消費税の税率が変更された場合には、当社は、変更された税率に基づき、需給約款及び本約款に定める供給条件及び電気需給契約に定める電気料金を変更いたします。この場合、契約期間中であっても、電気料金その他の供給条件は、変更後の需給約款、特割プラン選択約款、及び電気料金によります。
- （3） 当社は、送配電会社の電気料金が改定された場合、又は発電費用若しくは電気の調達コストの変動その他の合理的な理由により料金改定が必要となる場合は、次の手順に従い、電気需給契約における新たな料金単価を定めることができます。
 - ① 当社は事前に新たな料金単価、及びその適用開始日（以下、「新料金単価適用開始日」といいます。）を書面、電子メール等でお客様に通知いたします。
 - ② お客様は、新たな料金単価を承諾しない場合は、新料金単価適用開始日の15日前までに、当社に対して所定の様式にて解約を通知することで本契約を解約することができます。この場合には、電気需給契約は、本契約の各規定にかかわらず、新料金単価適用開始日の前日をもって終了するものいたします。

ます。

- ③ 上記②に定める期限までに、お客様より解約の通知がない場合は、お客様は新たな料金単価を承諾したものとみなし、新料金単価適用開始日より新たな料金単価を適用いたします。

- (4) 当社は、本条の規定により需給約款及び本約款を変更する場合において、電気事業法その他の法令に基づくお客様への供給条件の説明については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項のみを説明すれば足りるものとし、かつ、同法その他の法令に基づく書面の交付については、当該変更をしようとする事項、小売電気事業者の名称及び住所、契約年月日及び供給地点特定番号のみを記載すれば足りるものとします。ただし、当該変更が法令の制定又は改廃に伴い当然必要とされる形式的な変更その他の小売供給契約の実質的な変更を伴わないものである場合、電気事業法その他の法令に基づく供給条件の説明については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項の概要のみを書面を交付することなく説明すれば足りるものとし、かつ、同法その他の法令に基づく書面の交付についてはこれを行わないものとします。

第3条（特割プランー従量電灯A）

(1) 適用条件

電灯又は小型機器を使用する需要で、次のいずれにも該当する場合に適用いたします。

- ① 使用する最大容量（以下「最大需要容量」といいます。）が6キロボルトアンペア未満であること。
- ② 1需要場所において低圧電力（動力）とあわせて契約する場合は、最大需要容量と契約電力との合計（この場合、1キロボルトアンペアを1キロワットとみなします。）が50キロワット未満であること。ただし、当社および送配電会社が認めた場合はこの限りではありません。この場合、送配電会社が、お客様の土地又は建物に変圧器等の供給設備を施設することがあります。

(2) 供給電圧等

供給電気方式及び供給電圧は、交流単相2線式標準電圧100ボルト又は交流単相3線式標準電圧100ボルト及び200ボルトとし、周波数は標準周波数60ヘルツといたします。ただし、供給電気方式及び供給電圧については、技術上やむをえない場合には、交流単相2線式標準電圧200ボルト又は交流3相3線式標準電圧200ボルトとすることがあります。

(3) 最大需要容量

最大需要容量が6キロボルトアンペア未満であることの決定は、負荷の実情に応じてお客様と当社との協議によって行います。

(4) 電気料金

電気料金は、基本料金、電力量料金、第11条(1)によって算定された燃料費調整額及び附則第1条(再生可能エネルギー発電促進賦課金)(1)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。

① 基本料金

本プランについて基本料金はありません。

② 電力量料金

電力量料金は、その1か月の使用電力量に基づき、次の電力量料金単価を乗じて算定いたします。

従量区分	電力量料金単価 (税込)
最初の15キロワット時まで(定額)	496円82銭
15キロワット時をこえ120キロワット時までの 1キロワット時につき	18円95銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの 1キロワット時につき	24円06銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	27円32銭

第4条(特割プランー従量電灯B)

(1) 適用条件

電灯又は小型機器を使用する需要で、次のいずれにも該当する場合に適用いたします。

- ① 契約容量が6キロボルトアンペア以上であり、かつ、原則として50キロボルトアンペア未満であること。
- ② 1需要場所において低圧電力(動力)とあわせて契約する場合は、契約容量と契約電力との合計(この場合、1キロボルトアンペアを1キロワットとみなします。)が50キロワット未満であること。ただし、当社および送配電会社が認めた場合はこの限りではありません。この場合、送配電会社が、お客様の土地又は建物に変圧器等の供給設備を施設することがあります。

(2) 供給電圧等

供給電気方式及び供給電圧は、交流単相3線式標準電圧100ボルト及び200ボルトとし、周波数は標準周波数60ヘルツといたします。ただし、供給電気方式及び供給電圧については、技術上又は送配電会社の供給設備の都合でやむをえない場合には、交流単相2線式標準電圧100ボルト若しくは200ボルト又は交流3相3線式標準電圧200ボルトとすることがあります。

(3) 契約負荷設備

契約負荷設備をあらかじめ設定していただきます。

(4) 契約容量

- ① 契約容量は、契約負荷設備の総容量（入力を基準といたします。なお、出力で表示されている場合等は、各契約負荷設備ごとに需給約款別表2「負荷設備の入力換算容量」によって換算するものといたします。）に次の係数を乗じてえた値といたします。ただし、差込口の数と電気機器の数が異なる場合等特別の事情がある場合は、需給約款別表3「契約負荷設備の総容量の算定」によって総容量を定めます。

最初の6キロボルトアンペアにつき	95パーセント
次の14キロボルトアンペアにつき	85パーセント
次の30キロボルトアンペアにつき	75パーセント
50キロボルトアンペアをこえる部分につき	65パーセント

- ② お客様が契約主開閉器により契約容量を定めることを希望される場合には、契約容量は、上記①にかかわらず、契約主開閉器の定格電流に基づき、需給約款別表4「契約容量及び契約電力の算定方法」により算定された値といたします。この場合、契約主開閉器をあらかじめ設定していただきます。なお、当社は、契約主開閉器が制限できる電流を、必要に応じて確認いたします。

(5) 電気料金

電気料金は、基本料金、電力量料金、第11条（1）によって算定された燃料費調整額及び附則第1条（再生可能エネルギー発電促進賦課金）（1）によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。

① 基本料金

基本料金は、1か月につき次のとおりといたします。ただし、まったく電気を使用しない場合の基本料金は、半額といたします。

契約容量	基本料金（税込）
1キロボルトアンペアにつき	410円40銭

② 電力量料金

電力量料金は、その 1 か月の使用電力量に基づき、次の電力量料金単価を乗じて算定いたします。

従量区分	電力量料金単価 (税込)
最初の 1 2 0 キロワット時までの 1 キロワット時につき	1 6 円 7 1 銭
1 2 0 キロワット時をこえ 3 0 0 キロワット時までの 1 キロワット時につき	1 9 円 7 8 銭
3 0 0 キロワット時をこえる 1 キロワット時につき	2 2 円 5 8 銭

第 5 条 (燃料費調整)

(1) 燃料費調整額の算定

燃料費調整額は、その 1 か月の使用電力量に、以下の方法により算定される燃料費調整単価を適用して算定いたします。

① 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量及び価額の値に基づき、次の算式によって算定された値といたします。なお、平均燃料価格は、1 0 0 円単位とし、1 0 0 円未満の端数は、1 0 円の位で四捨五入いたします。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

α 、 β 、 γ = 別表 1 に定める係数

なお、各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格及び 1 トン当たりの平均石炭価格の各単位は、1 円とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

② 燃料費調整単価

燃料費調整単価は消費税等相当額を含む金額とし、次の算式によって算定された値といたします。なお、燃料費調整単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。なお、燃料価格 X は別表 1 に定めるものとします。ただし、平均燃料価格は別表 1 の通り上限値を定め、上限値を超える平均燃料価格においては、上限値に置き換えるものとします。

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - X \text{円}) \times (2) \text{の基準単価} / 1,000$$

③ 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整適用期間に使用される電気に対し次のとおり適用いたします。

平均燃料価格算定期間	燃料費調整単価適用期間
毎年 1 月 1 日から 3 月 3 1 日までの期間	その年の 5 月の検針/計量日から 6 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 2 月 1 日から 4 月 3 0 日までの期間	その年の 6 月の検針/計量日から 7 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 3 月 1 日から 5 月 3 1 日までの期間	その年の 7 月の検針/計量日から 8 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 4 月 1 日から 6 月 3 0 日までの期間	その年の 8 月の検針/計量日から 9 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 5 月 1 日から 7 月 3 1 日までの期間	その年の 9 月の検針/計量日から 1 0 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 6 月 1 日から 8 月 3 1 日までの期間	その年の 1 0 月の検針/計量日から 1 1 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 7 月 1 日から 9 月 3 0 日までの期間	その年の 1 1 月の検針/計量日から 1 2 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 8 月 1 日から 1 0 月 3 1 日までの期間	翌年の 1 2 月の検針/計量日から 1 月の検針/計量日前日までの期間
毎年 9 月 1 日から 1 1 月 3 0 日までの期間	翌年の 1 月の検針/計量日から 2 月の検針/計量日前日までの期間

毎年10月1日から 12月31日までの期間	翌年の2月の検針/計量日から 3月の検針/計量日前日までの期間
毎年11月1日から 翌年の1月31日までの期間	翌年の3月の検針/計量日から 4月の検針/計量日前日までの期間
毎年12月1日から 翌年の2月末日までの期間	翌年の4月の検針/計量日から 5月の検針/計量日前日までの期間

(2) 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が1,000円変動した場合の値とし、別表1に定めるものとします。

第6条（その他）

その他本約款に定めのない事項は、需給約款に定めるところによるものといたします。

附則

第1条（2018年7月1日を実施日とする本約款の変更の附則）

（1）電気料金

2018年6月の検針／計量日から2018年7月の検針／計量日の前日までの期間の基本料金および電力量料金単価については、第3条（4）及び第4条（5）の規定にかかわらず、次のとおりといたします。

イ 特割プランー従量電灯A

従量区分	電力量料金単価 (税込)
最初の15キロワット時まで（定額）	489円65銭
15キロワット時をこえ120キロワット時までの 1キロワット時につき	18円77銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの 1キロワット時につき	24円88銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	28円44銭

ロ 特割プランー従量電灯B

契約容量	基本料金（税込）
1キロボルトアンペアにつき	410円40銭

従量区分	電力量料金単価 (税込)
最初の120キロワット時までの 1キロワット時につき	16円53銭
120キロワット時をこえ300キロワット時までの 1キロワット時につき	20円60銭
300キロワット時をこえる1キロワット時につき	23円70銭

(2) 燃料費調整

2018年6月の検針／計量日から2018年7月の検針／計量日の前日までの期間の燃料費調整に用いる燃料費調整単価算出係数等については、別表1の規定にかかわらず、次のとおりといたします。

燃料費調整単価算出係数等

項目		値
係 数	α	0.0332
	β	0.3786
	γ	0.6231
燃料価格	X	25,500円
平均燃料価格の上限値	—	38,300円
基準単価 (1キロワット時につき)	低圧	19銭5厘

※上記基準単価は消費税等相当額を含みます。

別表 1

燃料費調整単価算出係数等

項目		値
係 数	α	0. 0 1 4 0
	β	0. 3 4 8 3
	γ	0. 7 2 2 7
燃料価格	X	2 7, 1 0 0 円
平均燃料価格の上限値	—	4 0, 7 0 0 円
基準単価 (1 キロワット時につき)	低圧	1 6 銭 2 厘

※上記基準単価は消費税等相当額を含みます。